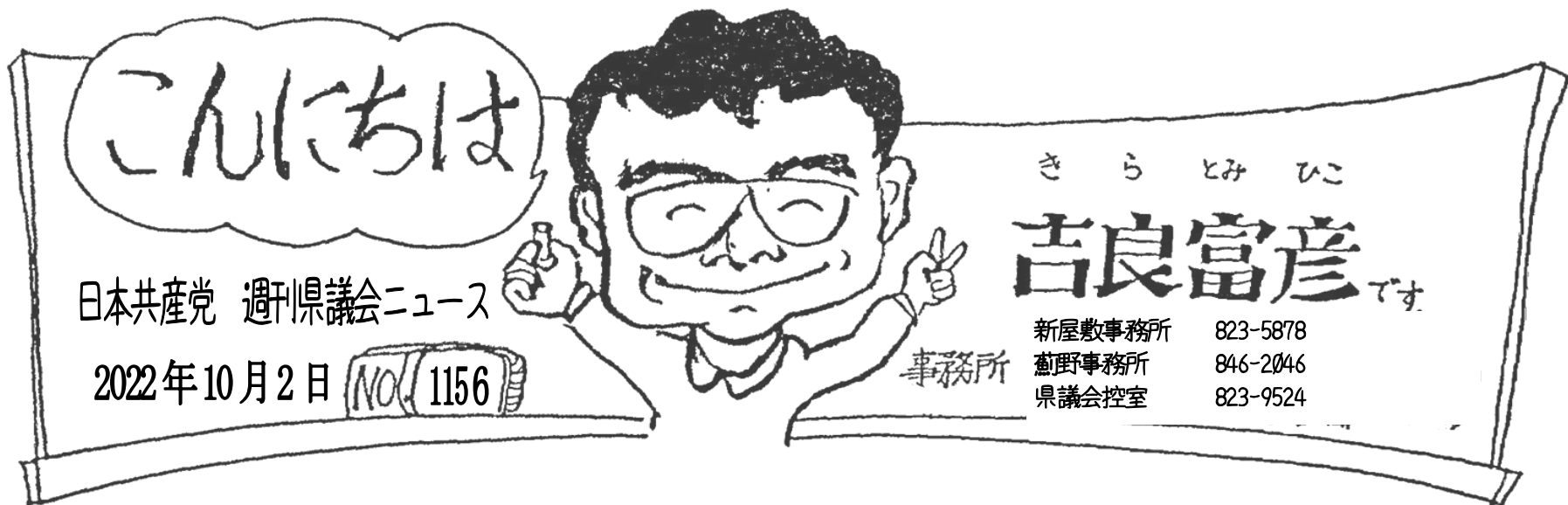




民意無視「国葬」強行 16億6千万円血税投入

敬意と弔意の強要 法的根拠ない儀式

●憲法アクションのよびかけに応じて、9月27日の通勤時間帯に県庁前に多くの市民が集まり、午後開かれる予定の安倍元首相の国葬中止を訴えました。世論の60%は国葬反対で全くの民意無視。また、法的根拠もない国葬を国会にもかけず閣議決定だけで強行、しかも16億6千万円もの血税をかけての強行など、法治国家として断じて許されません。



なぜ安倍元首相なのか一切語られないままの強行は、憲法14条法



の下に平等に違反！また、安倍氏を礼賛することになる敬意と弔意を国民全体であらわすなどという押しつけは、憲法19条思想・良心の自由に違反するもの。安保法制強行、格差と貧困押し付け5%の消費税を10%にしたアベノミクス。森友・加計・さくらと国政私物化横行の安倍政治に敬意など払

えません。

●岸田首相は、やってしまえば国民はすぐ忘れるなどと思っているかもしれませんが、やり逃げなど許しません。今後、徹底的に憲法違反の国葬強行の責任を追及していこうではありませんか。



10月4日（火曜日）

一問一答のご案内

●塚地さち議員（40分間）

午前10時50分開場予定

コロナ対策大学生活支援

校則問題 子ども食堂

●吉良富彦議員（40分間）

午後4時開始予定

ビキニ被ばく船員救済

低空飛行問題 原発など

インボイス制度延期・中止へ

地方議会から意見書急増

政府が来年10月から導入をねらうインボイス制度に対し、全国の地方議会からの意見書が急増しています。昨年は

97地方議会でも可決採択されたのに対し、今年に入ってから、423地方議

会から中止や延期を求める意見書が財務省に提出されています。

高知県で可決採択した議会は、安芸市、東洋町、田野町、仁淀川町、大月町となっています。県議会はまだ採択されていません。



キラリンにやんでも通信